

# ホタル通信

V o l . 5 2

下関市立豊田中央病院広報委員会  
〒750-0424

下関市豊田町大字矢田 365 番地 1

電 話: 0 8 3 - 7 6 6 - 1 0 1 2

F A X: 0 8 3 - 7 6 6 - 1 4 3 9

～地域密着 いつでも安心 豊田中央病院～

■ ホームページ <http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/toyotabyoin/index.html>

■ 公式 Facebook (フェイスブック)



## 病院の花壇の苗を植え替えました！



6月22日にシモノセキキラキラプロジェクトの活動の一環として、豊田地区まちづくり協議会、山口県立山口農業高校西市分校、山口大学国際総合科学部、地域の皆さんと一緒に、花壇の苗の植え替えを行いました。山口農業高校西市分校で大切に育てられたサルビアやマリーゴールドなど130本の苗を皆さんと交流を深めながら植え替えました。

暑い中、水やりや草取りなどをしていただいている地域の皆様に心から感謝申し上げます。

## 新しい診療医師のご紹介



呼吸器外来（非常勤）  
やまもと たすく  
山本 佑

初めまして。4月から毎週金曜日の午後に呼吸器内科外来を担当いたします。山口大学医学部附属病院 呼吸器・感染症内科の山本佑と申します。山口大学を卒業後、徳山中央病院で2年間研修し、昨年より大学病院で勤務しております。今年で医師4年目です。若輩者ですが、皆様の役に立てるよう頑張ります。お気軽にご相談ください。

出身は周南市です。県西部は時々観光に訪れる程度でありあまり詳しくありませんが、魅力的な場所やものがたくさんあると感じます。ぜひ地域の魅力をたくさん教えていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。



内科検査（非常勤）  
おがわ りょう  
小川 亮

4月より、金曜日に消化器内視鏡診療や腹部超音波検査を担当させて頂く事となりました小川亮と申します。済生会下関総合病院や下関医療センターでの勤務の後、現在は山口大学医学部附属病院にて勤務しております。

専門領域は消化管であり、疾患の早期発見・治療に日々つとめております。医療における自分自身の信条として、患者さん一人一人にあった診療を考えていく事と、できるだけ苦痛の少ない検査や治療を考えるとといった事を常に心がけています。

お困りごと等もあれば、是非気軽にお話し頂けると幸いです。よろしくお願いたします。



泌尿器科（非常勤）  
ときたか さとし  
時高 智志

4月から泌尿器科の非常勤医師として勤務させて頂きます時高智志です。1か月に1度ですが第1月曜日午後から外来を行います。私は徳山の生まれで山口大学を卒業し、初期研修は防府市の県立総合医療センターで行いました。その後は山口大学医学部附属病院、済生会山口総合病院を経て、今年から済生会豊浦病院で勤務しています。下関は初めてですのでわくわくしています。

泌尿器科は頻尿や排尿障害などの日常的なトラブルから膀胱癌や前立腺癌などの悪性疾患まで幅広く診療します。丁寧な診察としっかりした説明を心がけますので、ささいなこと遠慮なくご相談下さい。

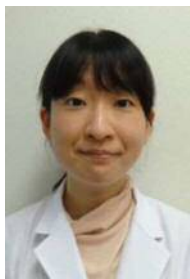
これからどうぞよろしくお願いたします。



眼科（非常勤）  
むらた あきひこ  
村田 晃彦

4月より非常勤医師として月曜午前の眼科外来を行っております。この春20年ぶりに山口大学に戻り、教室員の皆さんに院内のシステム・電子カルテなどを教わりつつ診療を行っております。これまでは主に感染性・非感染性の炎症性疾患群の診療を中心に行ってまいりました。

豊田地区の皆様の眼の健康に寄与すべく尽力いたします。よろしくお願申し上げます。



眼科（非常勤）  
いわもと 菜奈子  
岩本 菜奈子

4月から非常勤医師として金曜日の眼科外来を担当させていただくことになりました岩本菜奈子と申します。出身は宇部市で、山口大学を卒業後、宇部興産中央病院で初期臨床研修を行い、山口大学眼科へ入局しました。大学病院、豊田中央病院で勤務し、現在はまた大学病院に戻り、角膜外来を担当しております。2年前ぶりの豊田中央病院で外来診療できることは大変嬉しく、懐かしい気持ちです。

これからまた皆様の眼の健康の維持をお手伝いできたらと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 臨床実習を終えて



九州医療スポーツ  
専門学校3年  
なかもり こうじ  
中森 好治さん

4月11日～6月3日の8週間の臨床実習では大変お世話になりました。実習では患者様の入院から退院に向けてのリハビリ・退院前訪問や、通所リハビリ、訪問リハビリなどの中で患者様との様々な関わりを持たせて頂きました。カンファレンス見学はとも新鮮で貴重な体験となりました。様々な疾患の方々と関わりを持たせて頂き、分からなかった点や不慣れな点も多くありましたが、先生方にご指導頂き、患者様に寄り添った様々な考え方や

アプローチ方法を学んでいくことができました。最後に、この度お世話になった患者様をはじめ、指導者の先生方、病院職員の皆様には、お忙しい中貴重なお時間を設けて頂き誠にありがとうございます。まだまだコロナウイルスが蔓延している中、実習を引き受けて頂き感謝しています。今回の貴重な経験を活かし卒業試験や国家試験合格し理学療法士になれるよう努力し日々精進していきます。



# コロナ禍で必要な受診を控えていませんか？

～過度な受診控えは健康上のリスクを高める可能性があります～

## ■ 症状のある人は受診しましょう

症状があっても受診を我慢していませんか。自己判断で受診を控えたり、処方薬を中断したりすると、慢性疾患の悪化や病気の進行につながるなど健康上のリスクを高める可能性があります。早く受診しておけばよかったと後悔しないためにも症状のある場合は適切に受診しましょう。

なお、発熱や咳などの症状がある方は、事前に電話で相談のうえお越しください。

## ■ 健康診断を延期しないでください

健診は死亡原因の上位であるがんの早期発見や心血管疾患（心筋梗塞や脳卒中）などの予防が主な目的です。また、様々な病気の危険因子をチェックすることができます。

病気には自覚症状が現れにくく、無症状の場合も多くありますので定期的に健診やがん検診を受けることが重要です。

## ■ 感染防止対策を万全に行っています

当院では通常の清掃に加え、特に人が多く接触する手すり・机・イスなどの消毒を毎日こまめに行っています。また、定期的に換気をするなど、集団感染予防にも日々努めています。

感染防止対策を適切に行い、院内で感染しないよう、病院全体で対策を強化しています。

### 検温などの徹底

正面玄関入り口で入館者全員に手指消毒・マスク着用のチェック・検温を実施しています。

### 動線を分けています

新型コロナウイルスの感染疑いのある方や発熱などで受診される方の入り口を別にし、動線を分ける対策を実施しています。また、診察やPCR検査などは、一般の患者様とは別の診察室で行っています。

### 飛沫防止

新型コロナウイルス感染症は咳やくしゃみ、それらで汚染された環境などから人へ感染します。ウイルスをうつさない、うつらないを徹底するために、病院スタッフはマスクやフェイスシールドなどの个人防护具を着用し、窓口にも飛沫防止用のシートを設置するなど、感染防止対策の徹底に努めています。